

学校評価保護者アンケート集計結果のご報告

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

保護者の皆様には、大変お忙しいところ学校評価のアンケートにご協力いただきありがとうございます。保護者アンケートの集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。

今年度の回答率は63.3%（回答数500）で、前年度より6.9ポイント減少しました。学校は、保護者の皆様の声を受け止め、子供たちにとってよりよい学びの場となるように教職員全員で検討し、来年度の教育活動に生かしてまいります。尚、町田市共通の評価項目については、町田市教育委員会に提出しました。町田市の教育施策の検証及び方針策定等に活用されます。

保護者アンケート項目 (町田市共通の評価項目)		保護者アンケート項目(町田市共通の評価項目)集計結果グラフ そう思う/どちらかというと思う/どちらかというと思う/そう思わない/そう思わない/わからない												
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%		
社会に開かれた教育課程	学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	23%					54%			7%	1%	14%		
	学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	20%					61%			11%	2%	6%		
	学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	36%					55%			6%	11%			
	学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。				67%					31%			1%	
確かな学力の育成	お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。			38%						55%		5%	2%	
	お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。			38%						44%		13%	4%	
	お子様は、学校ですすんで読書をしている。			25%						34%		20%	8%	5%
	お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。			29%						46%		16%	5%	4%
	お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。			40%						43%		12%	4%	2%
豊かな心の涵養	学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。			28%						56%		4%	11%	
	お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。			36%						55%		7%	1%	
	お子様は、あいさつをきちんとしている。			35%						50%		13%	1%	
	お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。			28%						58%		11%	2%	
	お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。			19%						53%		20%	5%	4%
健やかな体	お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。			35%						39%		21%	4%	
	お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。			30%						53%		15%	2%	
連携 小中	学校は、つくし野中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。			8%						32%		13%	6%	31%
環境 校内	学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。			16%						61%		12%	4%	5%

【自由記述欄の意見より】

今年度は、皆様のご理解とご協力をいただきながら体験的な学習を増やすなど、アフターコロナの教育活動を工夫して実施いたしました。子供たちが活躍する場面を増やしたことや、保護者の皆様が気軽に来校していただけるようになったことにより、肯定的な意見を多くいただきました。すべてのご意見に回答することはできませんが、複数意見を中心にお答えします。○「ICT（Chromebook）活用」については、積極的な意見の他、消極的な意見もいただいています。次年度から使う令和6年度版教科書では、デジタルコンテンツとの連携が進みます。また、次年度から5教科対応のAI型教材「Qubena」を使用します。ICTのメリットを生かして効果的に活用してまいります。○「手紙のメール配信」については、保護者連絡ツール「teturu」の活用を検討いたします。○「固定時間割」については、学級担任の他に専科教員（音楽、図工、英語、家庭科、算数）や時間講師が行う授業があるため、時間割を固定することが難しい状況です。○「不審者情報の配信」については、町田市メール配信サービス「不審者・犯罪情報」や、警視庁「メールけいしちょう」がありますのでご利用ください。町田市や警察が配信しない内容については、検討いたします。○「校庭が狭い。運動の機会が少ない。水泳で一人の子が泳ぐ時間が少ない。」については、限られた活動面積と時間ですが、運動の機会を増えるように工夫します。○「授業のmeet配信」については、コロナ禍における措置となります。大変申し訳ありませんが平常時での授業のmeet配信は対応しません。ただし、不登校や医療的ケアなどの場合は、可能な範囲で対応しますのでご相談ください。○「宿題の量や内容」については、個別に対応することができますので学級担任にご相談ください。○「土日の学校開放」については、開校当時の学校周辺住民の方との誓約から難しい状況です。○「学校公開の回数増」については、年間計画の中で合理的にバランスよく学校公開を設定いたします。個別になります。○「特別支援教育の推進」については、今後もユニバーサルデザインの授業づくりを推進いたします。○「教員の加配、学習を補助する支援員の配置、トイレ委託業者清掃回数の増加」については、市へ要望いたします。皆様のご意見を真摯に受け止め、今後の教育計画に生かしてまいります。全体を通して何かあればお問い合わせください。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【評価項目の改善の方向性】

1	ボランティアコーディネーターを中心に、地域・町田市・企業等のゲストティーチャーによる出前授業や体験的な学習活動を全学年及びすぎな学級で実施しました。前年度よりも実施回数を増やし、体験的学習を充実しました。
2	町会、民生・児童委員、健全育成地区委員、警察署、消防署等と連携・協力し、登校見守りや防災教育などの活動を行いました。健全育成地区委員会のイベントや地域行事に参加するなど、今後も子供たちのよりよい成長のために、地域とともに健全育成の取組や交通安全・防災の取組を推進します。
3	学校ホームページ、学校・学年・学級だより、学級クラスルーム、一斉メールを活用した情報発信を行いました。今後も個人情報適正に管理し、子供たちの学校の様子や必要な情報について情報発信を継続いたします。
4	コロナ5類移行後、制限を緩和し、運動会、学習発表会、授業参観、道徳授業地区公開講座を実施しました。2学期以降は、校舎増設工事による動線の変更を行い、学習発表会をご観覧いただきました。皆様のご協力に感謝いたします。
5	各教科の基礎的・基本的な内容が着実に身に付くように指導法の改善を行います。子供たちが主体的に学習に取り組み、自分の考えをもち、意見交換しながら問題を解決していく、対話的な学びの充実に向けた授業改善を推進します。
6	家庭学習が進むように漢字・計算・音読を中心に課題を出しています。子供の発達段階に合わせてニュースを活用した学習やICT（Chromebook）を活用した学習なども併用しながら、家庭での学習意欲を高めるように働きかけます。
7	読書タイム、図書時間、読み聞かせ、ブックトーク、ピブリオバトル、学級文庫（市立図書館団体貸出）など、子供たちが本に親しむ機会や、自分で本を選んで読む時間を意図的・計画的に行っています。デジタル図書の活用も加わり、図書環境が充実しています。今後とも本好きな子供が育つように活動を工夫し、働きかけていきます。
8	今年度から英語・外国語活動を専科担当教員が指導するようになりました。専科教員とALTがデジタル教科書を活用し、リズムに合わせて発音したり英語を使ってゲームをしたりしながら、楽しく英語を学び、学んだ英語を使うように指導を工夫しています。今後とも英語を学ぶのが好きな子供が育つように授業改善を行ってまいります。
9	児童の発達段階に合わせて授業でのICT（Chromebook）の活用頻度を増やしています。子供たちのICT活用スキルを高めるとともに、ICT活用によって学習の理解が深まったり、広がったりする場面を意図的・計画的に設定し、使用しています。情報モラルを高め、情報活用力の育成を推進してまいります。
10	子供たちの普段の様子の変化や心のアンケートからいじめの兆候を捉え、把握した内容をいじめ対応チームで共有し、組織的に対応しています。今後もいじめ、体罰・暴言は、絶対許されない行為として子供の人権を守ります。
11	先生の話素直に聞き、学校のきまりを守る子供が多いです。今後とも道徳や学級指導の時間などで「何のためにきまりがあるのか」を考えさせ、きまりを守ろうとする子供が育つように指導いたします。
12	自ら進んで挨拶できる子供が育つように、全学級で指導しています。代表委員による挨拶運動や6年生有志による自主的な挨拶運動など、挨拶を啓発する取組が行われています。「挨拶あふれる南つく」を目指し、取組を充実します。
13	警察と連携した横断歩行訓練や自転車安全教室の他、毎月の避難訓練と安全指導を通して、交通安全、不審者、Jアラートなど、具体的な場面を想定し、訓練しました。今後とも危険を予測し、回避できる子供の育成に努めます。
14	中・高学年でインターネットを使用するときの情報モラルを学びました。ネットゲーム、AI、SNSなど情報技術の進展に伴い、視力低下、依存症などの増える課題に合わせて健康教育、情報モラル教育に取り組んでまいります。
15	コロナ5類移行後、制限を緩和し、運動や外遊びができるように制限を緩和しました。2学期以降は、校舎増設工事によって使用できる校庭の面積が減ったため、体育や運動旬間を実施可能な内容に変更して実施しました。来年度は、工事が終了しますので、運動することが楽しいと思う子供が育つように、日常的な運動の機会を増やします。
16	季節や行事にちなんだ給食を計画的に提供しています。「給食室からのお知らせ」や家庭科授業で、食に関する文化や健康についての理解を深めています。今後とも給食の時間を中心に望ましい食習慣が身に付くように指導します。
17	6年生のつくし野中学校訪問、すぎな学級のつくし野中学校交流会を行いました。また、つくし野中学校区小・中学校交流会として関係小・中学校の先生方が来校し、授業参観及び小・中連携の視点で情報交換を行いました。今後小・中連携の取組を進めてまいります。
18	日々の掃除活動、学校用務員による清掃、委託業者によるトイレ清掃（週1回）、施設の定期的な点検と修繕を実施し、校内美化・校内整備に努めています。今後とも清潔で安全な学校づくりを推進します。